

公益社団法人 砥粒加工学会
2024年度通常総会・贈賞式資料

議事次第

1. 開会の宣言
2. 会長挨拶
3. 議長の選任
4. 議事録署名人の選任
5. 議案の審議
 - 1号議案：2023年度事業報告
 - 2号議案：2023年度決算・監査報告
 - 3号議案：2024年度新役員選任
6. 報告
 - (1) 2024年度事業計画
 - (2) 2024年度収支予算
 - (3) 会員の異動状況
 - (4) その他
7. 贈賞
 - (1) 2023年度砥粒加工学会賞論文賞
 - (2) 2023年度砥粒加工学会賞熊谷賞



2024年3月8日（金）

神奈川大学 みなとみらいキャンパス

米田吉盛記念講堂

公益社団法人 砥粒加工学会 2023 年度事業報告

2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日

1. 通常総会・学会活動報告・贈賞式の開催

(1) 2023 年度総会・贈賞式

期 日：2023 年 3 月 9 日（木）

会 場：幕張メッセ 展示ホール 8

2023 年度砥粒加工学会賞の贈賞：論文賞 1 件、熊谷賞 1 件

(2) 学会活動報告・贈賞式

期 日：2023 年 8 月 29 日（火）

会 場：よなごコンベンションセンターBIGSHIP（ビッグシップ）

2023 年度砥粒加工学会奨励賞の贈賞：1 件

2023 年度砥粒加工学会技術賞の贈賞：1 件

2. 学術講演会の開催

(1) 2023 年度砥粒加工学会学術講演会（ABTEC2023）

期 日：2023 年 8 月 28 日（月）～ 30 日（水）

会 場：よなごコンベンションセンターBIGSHIP（ビッグシップ）

内 容：

- ・学術講演：136 件（参加登録者数：353 名）

- ・企業関連企画

 - 企業広告：9 社

 - 企業展示：16 社

 - カタログ展示：2 社

- ・公的研究機関・大学高専研究室・専門委員会の研究紹介：29 件

- ・学会活性化フォーラム：次世代ものづくり技術研究会と合同で実施（8 月 28 日（月））

- ・特別講演：「思わずゲゲゲ！米子・境港でブラリズム」（8 月 29 日（火））

 - 講師：とっとりコンベンションビューロー 石村隆男氏

- ・招待講演：Jhy-Cherng TSAI 氏（National Chung-Hsing University）による講演を実施（8 月 29 日（火））

- ・プログラム集を発行

3. 先進テクノフェアの開催

(1) 2023 年度砥粒加工学会先進テクノフェア（ATF2023）

期 日：2023 年 3 月 9 日（木）

会 場：幕張メッセ 展示ホール 8

参 加 者：講演会 115 名（うち、対面 104 名）

講 演 会：日本を支えるものづくり技術とニューノーマルへの展開

「日本だからできた超精密加工への挑戦 ～新技術開発は、出会いと、気合いと、勢い～」
(株) ナガセインテグレックス 長瀬幸泰氏

「製造現場にデジタルの目を、ファクトリーサイエンティストが生み出す価値とは」

由紀ホールディングス(株) 大坪正人氏

「研削面性状の高速オンマシン測定技術」 (株) ジェイテクト 増田祐生氏

「新しい研削工具とドレッシング装置の紹介」

(株) ノリタケカンパニーリミテド 五十君 智氏

「オンリーワンを目指した金型屋の取り組み」

(株) 武田金型製作所 武田修一氏

賛助会員パネル展示：13 社（3/8（水）～10（金）の3日間）

卒業研究発表会：23 件（3/8（水）～10（金）の3日間）

大学等パネル展示：19 件（3/8（水）～10（金）の3日間）

専門委員会パネル展示：3 件（3/8（水）～10（金）の3日間）

4. 研究・見学会・セミナー等の開催

（1）研究・見学会／講習会

1. 2023 年度講演・見学会

期 日：2023 年 8 月 4 日（金）

会 場：（株）ノリタケカンパニーリミテド

参 加 者：42 名

内 容：

「最近の研削・研磨工具の紹介」

（株）ノリタケカンパニーリミテド 向井 大氏

「円筒歯車の歯研加工と砥石の課題」

（株）ジェイテクトギアシステム 丸山健一氏

「オンマシン砥面観察技術の紹介」

（株）ナガセインテグレックス 井村諒介氏

「遊離砥粒による金型水管内面の仕上げ加工と AM 金型への適用」

金沢大学 山口 貢氏

2. 2023 年度 砥粒の日 オープンセミナー

テ ー マ：「次世代レーザ技術 ～開発から応用まで～」

期 日：2023 年 12 月 19 日（火）

会 場：WebEx によるオンライン開催

参 加 者：34 名

内 容：

「超短パルスファイバレーザの開発」

セブンシックス（株） 中村亮介氏

「超短パルスレーザによるマイクロ・ナノ構造の創成とインプロセス観察」

東京都市大学 小玉脩平氏

「医療機器への応用を目指したレーザ誘起湿式表面改質法の開発」

三条市立大学 江面篤志氏

「超短パルスレーザ照射による生体材料表面の高機能化」

岡山大学 篠永東吾氏

（2）グラインディング・アカデミー

1. 第 53 回 グラインディング・アカデミー

テ ー マ：アディティブマニュファクチャリングの基礎

期 日：2023 年 6 月 9 日（金）

会 場：兵庫県立大学姫路工学キャンパス書写記念館金属新素材研究センター
（ハイブリッド開催）

参 加 者：32 名

内 容：

「センター設立に至る経緯とアモルファス金属の AM について」

兵庫県工業技術センター，兵庫県立大学 山崎 徹氏

「AM 用高機能金属粉末について」

兵庫県立大学 柳谷彰彦氏

「金属 3D 積層造形技術について」

兵庫県工業技術センター 兼吉高宏氏

「鋳造用砂型 3D 造形技術と AM における CAD ソフトについて」

「金属3D造形の成功&失敗事例の紹介」

兵庫県立大学 竹内章氏

2. 第54回 グラインディング・アカデミー

テーマ：研磨加工の基礎

期 日：2023年10月26日（木）

会 場：WebExによるオンライン開催

参加者：49名

内 容：

「研磨加工／CMP技術の基礎と応用Ⅰ：

研磨の原点から先端の半導体デバイスを支える超精密研磨／CMP技術」

九州大学 土肥俊郎氏

「研磨加工／CMP技術の基礎と応用Ⅱ：

超精密研磨／CMPの加工メカニズムとポイント」

九州大学 土肥俊郎氏

「研磨加工／CMP技術の基礎と応用Ⅲ：

超精密平坦化CMP技術の基本技術と応用」

九州大学 土肥俊郎氏

「研磨加工／CMP技術の基礎と応用Ⅳ：

超難加工半導体基板の加工プロセス／Beyond the CMP技術」

九州大学 土肥俊郎氏

「両面研磨の理論構築を目指して」

金沢大学 橋本洋平氏

「両面研磨加工の特徴と課題」

八千代マイクロサイエンス（株） 藤森幸広氏

(3) 国際会議

1. 国際会議 The 25th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2023)

期 日：2023年12月10日（日）～12月13日（水）

会 場：Evergreen Laurel Hotel, 台中市, 台湾（On-site & Online Hybrid 開催）

参加者：199名（7か国）

講演数：118件（Oral（含Online）93件, Poster 25件）

招待講演：Plenary talk 8件

「Ceramic Grinding – from Structural to Biomedical and Beyond」 Albert J. Shih 氏（National Tsing Hua University, Taiwan / University of Michigan, USA）

「Precision machining of ceramics molds using engineering tool」 鈴木浩文 氏（中部大）

「Ultra-Precision Grinding of Micro Cylindrical Lens Array Mold (Online)」 Peng Yao 氏（Shandong University, China）

「Ultrasonic machining of brittle and hard-to-cut material」 Jenq-Shyong Chen 氏（National Chung Hsing University, Taiwan）

「Intelligent Recommendation System of Grinding Wheel Specification」 Chien-Chung Teng 氏（KINIK Company, Taiwan）

「Planarization CMP technology – between Art and Science」 黒河周平 氏（九州大）

「Energy conservation and Carbon reduction from Smart Manufacturing – A new generation of smart factory」 Da-Jeng Yao 氏（Mechanical and Mechatronics System Lab (MMSL) at Industrial Technology Research Institute, Taiwan）

「Perfecting the Chip: CMP Applications and Abrasives in Semiconductor Manufacturing」 Kuo Chun Wu 氏（Wafer Works Corp., Ltd, Taiwan）

見学会：OR Victor Taichung（台中精機），勝興車站（苗栗三義）周辺（12月13日）

5. 会誌学術図書の刊行

(1) 砥粒加工学会誌

合計 12 冊（第 67 巻 1 号～12 号，全 690 ページ）の発行

内 容：論文 22 編，速報 0 編，特集 12 回（59 編），論文賞こぼれ話 1 編，奨励賞こぼれ話 2 編，技術賞紹介 1 編，研究室紹介 24 編，砥粒加工基礎講座 3 編，若手技術者へ贈る言葉 11 編，賛助会員紹介 2 編，GTJ 出展賛助会員紹介 6 編，その他年頭言・会告・会報など

(2) J-STAGE 上での論文・速報の公開

(3) ABTEC2023 学術講演会講演論文集（Web 配信，USB メモリ）の発行

(4) 電子投稿・審査システムの運用

6. 広報関連活動

(1) 学会 WEB サイトの管理および更新

(2) 会員専用ページの設置準備

(3) ICT を活用した会員サービスの拡充

7. 研究および調査の実施

(1) 学会活性化フォーラム

期 日：2023 年 8 月 28 日（月）

会 場：よなごコンベンションセンター BIGSHIP（ビッグシップ）

参 加 者：76 名

内 容：（ABTEC2023 実行委員会，次世代ものづくり技術研究会で合同実施）

基調講演 「バリ取り，エッジ仕上げと共に歩んだ50 年を振り返って！」

関西大学名誉教授 北嶋弘一氏

(2) 専門委員会

1. 専門委員会委員長会議

期 日：2023 年 9 月 26 日（火）

会 場：WebEx によるオンライン開催

内 容：インボイス制度と電子帳簿保存法について学会事務局長による解説

2. 各専門委員会報告

・研削・研磨盤の高度化専門委員会

委員長 防衛大学校 吉富健一郎

研究会：対面で 1 回，ハイブリッドで 3 回を実施した

・次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会

委員長 日本大学 山田高三

研究会：ハイブリッドで 6 回を実施した

・CBN&ダイヤモンド先進加工研究専門委員会

委員長 宇都宮大学 市田良夫

研究講演会：オンラインで 1 回を実施した

・未来志向形精密加工工具の開発に関する専門委員会

委員長 富山県立大学 岩井 学

研究講演会：オンラインで 3 回，対面で 2 回を実施した

・研磨の基礎科学とイノベーション化専門委員会

委員長 金沢工業大学 畝田道雄

研究会：オンラインで 1 回，対面で 2 回を実施した

・セレンディピティ創造科学ネットワーク専門委員会

委員長 千葉大学 森田 昇

委員限定アンケート調査会：メール会合で 1 回，同結果報告会：メール会合で 1 回を実施した

(3) 若手会員の活動活性化のための次世代ものづくり技術研究会

1. ATF2023 卒業研究発表会

期 日：2023 年 3 月 9 日（木）

会 場：幕張メッセ 展示ホール 8

発 表 数：23 件

内 容 等：会場にポスターを掲示し、発表者はオンラインで対応するハイブリッド形式で開催した。また、YouTube を活用して事前収録ショートプレゼンテーションを配信した。

2. 学会活性化フォーラム

ABTEC2023 実行委員会と合同で実施

3. 若手研究者・エンジニア・学生のためのオンライン講習会 「タイパを上げる Word・PowerPoint 術 -パパッと作る前刷・発表資料」

期 日：2023 年 11 月 17 日（金）

会 場：オンライン（Zoom）

参 加 者：149 件（申込数）

内 容：

「タイパを上げる Word 術」 日本大学 嶋田慶太氏

「タイパを上げる PowerPoint 術」 日本大学 嶋田慶太氏

8. 賛助会員会の活動

(1) 2023 年度 第 1 回技術交流会（賛助会員による情報交換会）

テ ー マ：拡大する超砥粒の活用範囲

期 日：2023 年 7 月 27 日（木）

会 場：PiOPARK イベントスペース（ハイブリッド開催）

参 加 者：41 名

内 容：「最近の超砥粒砥石」

(株)ミズホ 棚田憲一氏

「最新の砥粒技術とその応用」

ハイペリオン・マテリアルズ&テクノロジーズ(同) 久木元寛史氏

「研削液の最新動向」

ユシロ化学工業(株) 日向茂樹氏

ディープディスカッション

(2) 第 2 回技術交流会（賛助会員による情報交換会）

テ ー マ：新しい半導体材料の開発とそれを支えるウェハ加工技術

期 日：2023 年 12 月 22 日（金）

会 場：中央大学 後楽園キャンパス

対面およびオンライン Webex でのハイブリット開催

参 加 者：対面 31 名，オンライン 22 名 計 53 名

内 容：「Ga₂O₃ 結晶技術の現状と課題」

(株)ノベルクリスタルテクノロジー 渡辺 信也氏

「ホモエピタキシャルダイヤモンドウェハの作製技術開発」

産業技術総合研究所 山田英明氏

「ミニマルファブによる新材料ウェハ・デバイス開発が切り拓く半導体産業の革新的展望」

(株)Hundred Semiconductors 居村史人氏

ディープディスカッション

9. 研究の奨励および業績の表彰

(1) 2022 年度砥粒加工学会賞論文賞

期 日：2023 年 3 月 9 日（木）

会 場：幕張メッセ 展示ホール 8

- ・受賞者：内田元，山田高三，三浦浩一，李和樹（日本大学）
論文題目：砥粒および工作物の弾塑性挙動を考慮した研削仕上げ面の予測
掲載巻号：砥粒加工学会誌，第 65 巻 9 号

(2) 2022 年度砥粒加工学会賞熊谷賞

期 日：2023 年 3 月 9 日（木）

会 場：幕張メッセ 展示ホール 8

- ・受賞者：内田元，山田高三，三浦浩一，李和樹（日本大学）
論文題目：砥粒および工作物の弾塑性挙動を考慮した研削仕上げ面の予測
掲載巻号：砥粒加工学会誌，第 65 巻 9 号

(3) ATF2023 卒業研究発表会ベストポスター賞

期 日：2023 年 3 月 9 日（木）

会 場：幕張メッセ 展示ホール 8

- ・受賞者（ベストプレゼンテーション賞）：小西 祐平（慶應義塾大学）
フェムト秒レーザ照射による CFRP の穴あけ加工
- ・受賞者（プレゼンテーション賞）：和田 将尚（慶應義塾大学）
炭化チタン電極を用いた放電成膜特性の研究
- ・受賞者（プレゼンテーション賞）：今泉 晴喜（日本大学）
砥石径測定機能付き自動ツルーニング装置の試作

(4) 2023 年度砥粒加工学会技術賞

期 日：2023 年 8 月 29 日（火）

会 場：よなごコンベンションセンター BIGSHIP（ビッグシップ）

- ・受賞者：深谷 学，岡田 紀久利，平松 孝章，牧内 明，高橋 宏美，長屋 久幸（(株)ジェイテクトグライディングシステム）
授賞業績：日本のモノづくりの生産性を革新的に向上させる超高精度テーブル自動旋回式円筒研削盤の開発

(5) 2023 年度砥粒加工学会奨励賞

期 日：2023 年 8 月 29 日（火）

会 場：よなごコンベンションセンター BIGSHIP（ビッグシップ）

- ・受賞者：山本隆将（株式会社山本金属製作所）
授賞業績：数値制御工作機械と協働ロボットのモニタ情報を用いた機械加工の高度化に関する研究

(6) 2023 年度砥粒加工学会優秀講演賞（講演番号順）

- ・受賞者：都田海人（千葉大学）
講演論文：エバネッセント光を光源とした GaAs の光電気化学エッチングに関する研究
- ・受賞者：野口翔太郎（静岡大学）
講演論文：微粒子ピーニングによる硫化鉄層創製とその疲労特性
- ・受賞者：小野夏美（秋田工業高専）
講演論文：スモールツールを使用した電子デバイス向け基板の高効率研磨技術の開発
- ・受賞者：吉田凜太郎（茨城大学）
講演論文：光造形方式 3D プリンタを用いた異種材料複合砥石の製作
- ・受賞者：大西亮多（兵庫県立大学）
講演論文：CH₄ 濃度変調プラズマを用いたナノ結晶ダイヤモンドの合成
- ・受賞者：萱尾澄人（大阪大学）
講演論文：光電気化学反応を利用した環境調和性に優れた高能率 GaN 表面研磨技術の開発
- ・受賞者：牛越裕太（近畿大学）
講演論文：超音波援用研削を利用した金型材へのテクスチャリング
- ・受賞者：吉田高太（住友電気工業）

講演論文：センサ搭載切削工具による加工状態監視技術の開発

- ・受賞者：澤田和也（大阪大学）

講演論文：その場観察に基づく切削加工における分子吸着の効果の明確化

- ・受賞者：五味弘一郎（徳島大学）

講演論文：ポリビニルアルコールを結合剤とする 3R 砥石の作製方法の検討

10. 名誉会員証およびフェロー認定証の贈呈

期 日：2023 年 8 月 29 日（火）

会 場：よなごコンベンションセンター BIGSHIP（ビッグシップ）

（1）名誉会員証の贈呈

- ・進村武男（宇都宮大学名誉教授）
- ・齋藤義夫（東京工業大学名誉教授）

（2）砥粒加工学会フェロー認定証の贈呈

- ・諸戸隆幸（(株)ジェイテクトグライディングツール）

（3）砥粒加工学会名誉フェロー称の贈呈

- ・Prof. Jhy-Cherng TSAI（National Chung-Hsing University）

11. 国際的な研究協力の推進

（1）台湾磨粒加工学会(TSAT)との学術交流（ABTEC 招待講演）

期 日：2023 年 8 月 29 日（火）

会 場：よなごコンベンションセンターBIGSHIP

演 題：「Recent development in precision machining and Industry 4.0 in Taiwan」

講演者：Jhy-Cherng TSAI 氏（National Chung-Hsing University）

（2）第 21 回 ICAT (International Committee for Abrasive Technology)会議（ISAAT2023 期間中に開催）

期 日：2023 年 12 月 11 日（月）

会 場：Evergreen Laurel Hotel, 台中市, 台湾（On-site & Online Hybrid 開催）

（3）台湾磨粒加工学会(TSAT)との学術交流（TSAT 通常総会 招待講演）

期 日：2023 年 12 月 8 日（金）（台湾磨粒加工学会 通常総会）

会 場：ITRI（Industrial Technology Research Institute）

演 題：「Approach of Polishing Mechanism Analysis by Visualization Technique」

講演者：畝田 道雄 氏（金沢工業大学）

12. 関西地区部会の活動

（1）2023 年度地区部会大会

期 日：2023 年 1 月 23 日（火）

開催方式：メール報告

内 容：2022 年度事業報告，収支計算報告および会計監査報告
2023 年度事業計画，収支予算書および地区部会役員名簿報告

（2）2023 年度第 1 回研究会

期 日：2023 年 5 月 17 日（水）

会 場：日伸工業(株) 大津工場

参加者：35 名

内 容：～プレス・CAE・金型・表面処理～日伸工業(株)を訪ねて～

講演1「魂動デザイン忠実再現への挑戦」

マツダ(株) 大西裕也氏

講演2「材料塑性変形挙動のその場観察に基づく凝着摩擦現象とその応用」

大阪大学 杉原達哉氏

講演3「微粒子ピーニングと高周波誘導加熱を利用した金属の高速表面改質」

(3) 2023年度第1回運営委員会

期 日：2023年5月17日（水）
会 場：日伸工業(株) 大津工場
参 加 者：24名
内 容：2023年度事業計画経過報告，企画グループ構成その他報告

(4) 2023年度第2回研究会

期 日：2023年9月19日（火）
会 場：ヤマザキマザック（株）
参 加 者：33名
内 容：～工作機械の進化の変遷を辿って，除去加工のその先へ～
講演1「カーボンニュートラルに貢献するMazakのレーザー技術ソリューション」
ヤマザキマザック(株) 大内誠悟氏
講演2「摩擦接合の学理と最新動向」

大阪大学 藤井英俊氏

(5) 2023年度第2回運営委員会

期 日：2023年9月19日（火）
会 場：ヤマザキマザック（株）
参 加 者：25名
内 容：2023年度事業計画経過報告，企画グループ構成その他報告

(6) 2023年度第3回研究会

期 日：2023年12月4日（月）
会 場：(株) ミヤジマ
参 加 者：38名
内 容：～製品を削るのはもったいない！鍛造のポテンシャルを学ぶ～
講演1「カーボンニュートラルを実現する多刃工具による加工提案」
(株) MOLDINO 馬場 誠氏
講演2「冷間鍛造の潤滑と環境問題対策技術」
日本パーカライジング（株） 小宮山 忍氏
講演3「アブセット鍛造技術の紹介」
(株)ミヤジマ 綿谷悠吾氏

(7) 2023年度第3回運営委員会

期 日：2023年12月4日（月）
会 場：(株) ミヤジマ
参 加 者：23名
内 容：2023年度事業計画経過報告，企画グループ構成その他報告

13. 北陸信越地区部会の活動

(1) 2023年度第1回幹事会

期 日：2023年2月22日（火）
開催方式：オンライン
参 加 者：10名
内 容：地区部会規定確認，運営委員名簿確認，今後の行事，ABTEC2024について

(2) 2023年度第1回運営委員会

期 日：2023年3月28日（火）
会 場：ホテル信濃路
参 加 者：20名
内 容：部会運営方針，役員，今年度事業，予算，先端加工フォーラム 2023，ABTEC2024について

(3) 2023 年度地区部会大会・第 1 回研究会

期 日：2023 年 3 月 28 日（火）

会 場：ホテル信濃路

参 加 者：27 名

内 容：

- ・地区部会大会
- ・第1回研究会

講演1「電解酸化水を用いた精密デバイス用金属材料の表面粗化处理」

信州大学 佐藤運海氏

講演2「微細凹凸加工とカーボン材料によるはっ水性・滑水性表面の設計と開発」

長野工業高等専門学校 柳澤憲史氏

講演3「超音波による非接触微粒子操作と研磨スラリー中の異物除去」

長野県工業技術総合センター 江口稷正氏

(4) 2023年度先端加工フォーラム2023

期 日：2023 年 6 月 28 日（木）、29 日（金）

会 場：

- ・企業見学会：マコー(株)
- ・研究講演会，研究・技術交流会：アオーレ長岡

参 加 者：企業見学会：17 名，研究講演会：39 名，研究・技術交流会：34 名

内 容：

- ・企業見学会
- ・研究講演会

講演1「3Dプリンティングによる砥石の作製技術」

長岡工業高等専門学校 井山徹郎氏

講演2「固体イオン交換法を利用したガラス内金属析出現象に関する研究」

長岡技術科学大学 川村拓史氏

特別講演「レーザによるガラス内部の加工および微細穴あけ」

千葉大学 比田井洋史氏

講演3「レーザ誘起湿式表面改質による金属材料の高機能化」

三条市立大学 江面篤志氏

講演4「脆性材料加工におけるウェットブラスト工法の優位性」

マコー(株) 細谷 崇氏

(5) 2023 年度第 2 回運営委員会

期 日：2023 年 6 月 29 日（木）

会 場：アオーレ長岡

参 加 者：22 名

内 容：

第 1 回運営委員会議事録の最終確認，運営委員会メンバー確認，地区部会規定について，地区部会内規について，次回研究会（福井県 12 月 1 日）について，ABTEC2024 について（ABTEC2024 実行委員会），その他

(6) 2023 年度第 3 回運営委員会

期 日：2023 年 12 月 1 日（金）

会 場：福井県工業技術センター

参 加 者：19 名

内 容：

運営委員会メンバー確認，第 2 回運営委員会議事録の最終確認，今後の地区部会行事予定について，ABTEC2024 について（ABTEC2024 実行委員会），その他

(7) 2023 年度第 3 回研究会

期 日：2023 年 12 月 1 日（金）

会 場：福井県工業技術センター

産業技術総合研究所 北陸デジタルものづくりセンター

参 加 者：29 名

内 容：

①講演会

講演1「機能性表面処理への取組と実用化例」

アイテック（株） 小泉将治氏

講演2「色相解析を用いた潤滑油劣化診断法に関する研究」

福井大学 今 智彦氏

②見学施設の概要紹介

概要紹介1「福井県工業技術センターの概要」

福井県工業技術センター 後藤基浩氏

概要紹介2「産業技術総合研究所 北陸デジタルものづくりセンターのご紹介」

産業技術総合研究所 北陸デジタルものづくりセンター 芦田 極氏

③施設見学

収 支 計 算 書

自 令和5年1月1日 至 令和5年12月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	予 算 残 額
I 事業活動収支の部			
1.事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入	[420]	[420]	[0]
基本財産利息収入	420	420	0
(2) 入会金収入	[70,000]	[96,500]	[△ 26,500]
入会金収入	70,000	96,500	△ 26,500
(3) 会費収入	[23,130,000]	[25,759,133]	[△ 2,629,133]
正社員会費収入	6,440,000	6,140,988	299,012
学生会員会費収入	480,000	335,648	144,352
賛助会員会費収入	12,150,000	12,849,997	△ 699,997
専門委員会会費収入	4,060,000	6,432,500	△ 2,372,500
(4) 事業収入	[22,788,666]	[22,967,582]	[△ 178,916]
学術講演会収入	7,880,000	8,819,001	△ 939,001
研究・見学・講演・講習会収入	2,000,000	2,005,000	△ 5,000
オープンセミナー収入	99,000	0	99,000
不定期刊行物収入	25,000	0	25,000
出版収入	5,255,000	5,410,450	△ 155,450
関西地区部会収入	249,300	582,000	△ 332,700
北陸信越地区活動収入	694,366	398,000	296,366
専門委員会収入	4,595,000	2,750,131	1,844,869
賛助会員会収入	320,000	605,000	△ 285,000
先進テクノフェア収入	1,596,000	2,398,000	△ 802,000
次世代ものづくり技研収入	75,000	0	75,000
(5) 雑収入	[423]	[16,943]	[△ 16,520]
受取利息収入	423	442	△ 19
雑収入	0	16,501	△ 16,501
事業活動収入計	45,989,509	48,840,578	△ 2,851,069
2.事業活動支出			
(1) 事業費支出	[40,179,579]	[40,634,406]	[△ 454,827]
学術講演会支出	5,718,784	6,114,494	△ 395,710
研究会・見学会支出	901,000	549,679	351,321
贈賞支出	243,800	465,403	△ 221,603
不定期刊行物支出	332,550	0	332,550
オープンセミナー支出	190,000	0	190,000
出版支出	11,742,000	12,006,399	△ 264,399
専門委員会支出	9,492,437	9,642,665	△ 150,228
関西地区部会支出	858,000	1,367,121	△ 509,121
北陸信越地区活動支出	1,698,260	768,024	930,236
国際会議支出	606,880	575,949	30,931
賛助会員会支出	628,044	597,468	30,576
IT・広報委員会支出	804,012	740,401	63,611
先進テクノフェア支出	1,183,800	1,719,515	△ 535,715
次世代ものづくり技研支出	175,000	0	175,000
給料手当支出	3,292,212	3,417,414	△ 125,202
光熱水料費支出	80,000	83,698	△ 3,698
賃借料支出	1,832,800	2,124,876	△ 292,076
租税公課支出	400,000	461,300	△ 61,300
(2) 管理費支出	[7,178,338]	[6,507,195]	[671,143]
給料手当費	983,388	1,020,786	△ 37,398
会議費支出	510,000	502,933	7,067
旅費交通費支出	1,403,200	1,027,786	375,414
通信運搬費支出	1,244,860	800,908	443,952
消耗什器備品費支出	50,000	0	50,000
消耗品費支出	350,000	447,726	△ 97,726
修繕費支出	30,000	0	30,000
水道光熱費支出	40,000	41,849	△ 1,849
賃借料支出	916,400	1,062,438	△ 146,038
手数料支出	240,000	212,011	27,989
諸謝金支出	1,124,000	1,140,150	△ 16,150
IT・広報委員会支出	176,490	162,527	13,963
法定福利費	0	52,000	△ 52,000
雑費支出	110,000	36,081	73,919
(3) 他会計への繰入金支出	[0]	[0]	[0]
他会計への繰入金支出	0	0	0
事業活動支出計	47,357,917	47,141,601	216,316
事業活動収支差額(A)	△ 1,368,408	1,698,977	△ 3,067,385
II 投資活動収支の部			
1.投資活動収入			
(1) 特定資産収入	(100,000)	(0)	(100,000)
鈴木数夫若手育成基金取崩収入	100,000	0	100,000
2.投資活動支出			
(1) 特定資産支出	(227,500)	(627,500)	(△ 400,000)
退職給与引当預金支出	227,500	227,500	0
創立記念事業準備資金支出	0	200,000	△ 200,000
ホームページ更新準備資金支出	0	200,000	△ 200,000
教育講座基金支出	0	0	0
(2) 有形固定資産取得支出	(0)	(0)	(0)
什器備品支出	0	0	0
(3) その他固定資産取得支出	(0)	(0)	(0)
投資活動収支差額(B)	△ 127,500	△ 627,500	500,000
当期収支差額(C)=(A)+(B)	△ 1,495,908	1,071,477	△ 2,567,385
前期繰越収支差額(D)	22,145,842	22,145,842	0
次期繰越収支差額(E)=(C)+(D)	20,649,934	23,217,319	△ 2,567,385

貸 借 対 照 表

令和5年12月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
現 金	373,423	51,601	321,822
普通預金	30,918,477	29,138,298	1,780,179
定期預金	3,100,000	3,100,000	0
前払金	561,225	55,770	505,455
流動資産合計	34,953,125	32,345,669	2,607,456
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産定期預金	21,000,000	21,000,000	0
基本財産合計	21,000,000	21,000,000	0
(2)特定資産			
退職給与引当預金	1,308,125	1,080,625	227,500
創立記念事業準備資金	2,000,000	1,800,000	200,000
関西地区部会設立記念事業資金	1,000,000	1,000,000	0
国際会議開催準備資金	2,000,000	2,000,000	0
ホームページ更新準備資金	1,200,000	1,000,000	200,000
教育講座基金	400,000	400,000	0
鈴木数夫若手育成基金	500,000	500,000	0
特定資産合計	8,408,125	7,780,625	627,500
(3)その他の固定資産			
什器備品	1,048,517	1,048,517	0
什器備品累計額	△ 1,048,516	△ 831,449	△ 217,067
電話加入権	74,984	74,984	0
敷金・保証金	64,500	64,500	0
その他の固定資産合計	139,485	356,552	△ 217,067
固定資産合計	29,547,610	29,137,177	410,433
資産合計	64,500,735	61,482,846	3,017,889
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	13,730	12,380	1,350
預り金	115,576	105,947	9,629
前受金	11,606,500	10,081,500	1,525,000
流動負債合計	11,735,806	10,199,827	1,535,979
2.固定負債			
退職給与引当金	1,308,125	1,080,625	227,500
固定負債合計	1,308,125	1,080,625	227,500
負債合計	13,043,931	11,280,452	1,763,479
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	21,000,000	21,000,000	0
指定正味財産合計	21,000,000	21,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(21,000,000)	(21,000,000)	(0)
2.一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(7,100,000)	(6,700,000)	(400,000)
正味財産合計	51,456,804	50,202,394	1,254,410
負債及び正味財産合計	64,500,735	61,482,846	3,017,889

正味財産増減計算書

自 令和5年1月1日 至 令和5年12月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	差 異	備 考
I 一般正味財産の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用収益				
基本財産受取利息	420	420	0	
基本財産運用収益計	420	420	0	
② 受取入金				
受取入金	96,500	90,500	6,000	
受取入金計	96,500	90,500	6,000	
③ 受取会費				
正会員受取会費	6,140,988	6,321,656	△ 180,668	
学生会員受取会費	335,648	400,812	△ 65,164	
賛助会員受取会費	12,849,997	12,149,330	700,667	
専門委員会受取会費	6,432,500	6,053,000	379,500	
受取会費計	25,759,133	24,924,798	834,335	
④ 事業収益				
学術講演会収益	8,819,001	12,488,000	△ 3,668,999	
研究・見学・講演・講習会収益	2,005,000	1,987,000	18,000	
出版収益	5,410,450	5,014,811	395,639	
関西地区部会収益	582,000	300,000	282,000	
北陸信越地区活動収入	398,000	9,000	389,000	
専門委員会収益	2,750,131	3,172,000	△ 421,869	
賛助会員会収益	605,000	0	605,000	
先進テクノフェア収益	2,398,000	624,000	1,774,000	
事業収益計	22,967,582	23,594,811	△ 627,229	
⑤ 雑収益				
受取利息	442	387	55	
雑収益	16,501	51,600	△ 35,099	
雑収益計	16,943	51,987	△ 35,044	
経常収益計	48,840,578	48,662,516	178,062	
(2) 経常費用				
① 事業費				
学術講演会	6,114,494	10,080,905	△ 3,966,411	
研究・見学・講習会	549,679	1,112,548	△ 562,869	
贈賞	465,403	741,459	△ 276,056	
出版	12,006,399	11,344,554	661,845	
関西地区部会	1,367,121	938,969	428,152	
北陸信越地区活動支出	768,024	109,979	658,045	
専門委員会	9,642,665	8,004,354	1,638,311	
国際会議	575,949	310,000	265,949	
賛助会員会	597,468	179,766	417,702	
IT・広報委員会支出	740,401	775,280	△ 34,879	
先進テクノフェア	1,719,515	219,080	1,500,435	
給料手当	3,417,414	3,429,426	△ 12,012	
退職給付費用	175,175	175,175	0	
光熱水料費	83,698	83,273	425	
賃借料	2,124,876	1,963,596	161,280	
租税公課	461,300	345,500	115,800	
減価償却費	217,067	217,065	2	
事業費計	41,026,648	40,030,929	995,717	
② 管理費				
給料手当	1,020,786	1,024,374	△ 3,588	
退職給付費用	52,325	52,325	0	
会議費	502,933	271,445	231,488	
旅費交通費	1,027,786	831,986	195,800	
通信運搬費	800,908	503,475	297,433	
消耗什器備品費	0	156,181	△ 156,181	
消耗品費	447,726	305,365	142,361	
修繕費	0	31,053	△ 31,053	
光熱水料費	41,849	41,637	212	
賃借料	1,062,438	981,798	80,640	
手数料	212,011	216,553	△ 4,542	
諸謝金	1,140,150	1,100,000	40,150	
IT・広報委員会	162,527	170,184	△ 7,657	
法定福利費	52,000	0	52,000	
雑費	36,081	53,317	△ 17,236	
管理費計	6,559,520	5,739,693	819,827	
経常費用計	47,586,168	45,770,622	1,815,544	
当期経常増減額	1,254,410	2,891,894	△ 1,637,484	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	1,254,410	2,891,894	△ 1,637,484	
一般正味財産期首残高	29,202,394	26,310,500	2,891,894	
一般正味財産期末残高	30,456,804	29,202,394	1,254,410	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	21,000,000	21,000,000	0	
指定正味財産期末残高	21,000,000	21,000,000	0	
III 正味財産期末残高	51,456,804	50,202,394	1,254,410	

財 産 目 録

令和5年12月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・数量等	備考	使用目的等	金額
(流動資産)	現金			373,423
	本部小口現金	本部, 未来志向	運転資金として	373,423
	預金			34,018,477
	普通預金			30,918,477
	みずほ銀行 新宿西口支店	普通1	運転資金として	16,500,474
	みずほ銀行 富山支店	未来志向型工具	運転資金として	379,982
	ゆうちょ銀行	KENMA	運転資金として	503,079
	三菱UFJ銀行 新宿中央	普通3	運転資金として	15,007
	三菱UFJ銀行 大久保支店	普通3	運転資金として	20,666
	埼玉りそな銀行 さいたま新都心	次世代	運転資金として	1,491,092
	りそな銀行 新都心営業部	普通3	運転資金として	10,307
	りそな銀行 天六支店	関西	運転資金として	2,130,308
	千葉銀行 稲毛支店	セレンディピティ	運転資金として	200,000
	スルガ銀行 久里浜支店	GAP	運転資金として	358,034
	新潟県労働金庫 燕支店	北陸信越	運転資金として	3,113,420
	ゆうちょ銀行	CBN&ダイヤモンド	運転資金として	313,011
	ゆうちょ銀行	本部	運転資金として	5,883,097
	定期預金			3,100,000
	りそな銀行 新都心営業部	定期	運転資金として	3,100,000
	その他の流動資産			561,225
	前払金		ATF、ABTEC、次世代	561,225
流動資産合計				34,953,125
(固定資産)				
基本財産	預金			21,000,000
	みずほ銀行 新宿西口支店	基本財産	公益目的財産であり運用益を公益事業の財源に使用している。	7,000,000
	三菱UFJ銀行 新宿中央	基本財産		7,000,000
	三菱UFJ銀行 大久保支店	基本財産		7,000,000
特定資産	預金			8,408,125
	みずほ銀行 新宿西口支店	退職給与引当預金	従業員の退職金支払いに備えたもの	1,308,125
	みずほ銀行 新宿西口支店	創立記念事業準備資金	遊休財産として管理されている	2,000,000
	みずほ銀行 新宿西口支店	鈴木数夫若手育成基金	遊休財産として管理されている	500,000
	みずほ銀行 新宿西口支店	ホームページ更新準備資金	遊休財産として管理されている	1,200,000
	みずほ銀行 新宿西口支店	教育講座基金	遊休財産として管理されている	400,000
	三菱UFJ銀行 新宿中央	関西支部設立記念事業資金	遊休財産として管理されている	1,000,000
	三菱UFJ銀行 大久保支店	国際会議開催準備資金	遊休財産として管理されている	2,000,000
その他の固定資産				139,485
	什器備品		公益目的事業に使用している	651,197
	什器減価償却累計額		公益目的事業に使用している	△ 651,197
	什器備品		法人の管理運営に使用している	397,320
	什器減価償却累計額		法人の管理運営に使用している	△ 397,319
	電話加入権		法人の管理運営に使用している	74,984
	敷金・保証金		法人の管理運営に使用している	64,500
固定資産合計				29,547,610
資産合計				64,500,735
(流動負債)	預り金	源泉所得税	源泉税の預り分	115,576
	未払金		振込手数料未払い分等	13,730
	前受金			11,606,500
	正会員会費前受金		会費等の前受け分	2,944,000
	学生会員会費前受金		会費等の前受け分	88,000
	賛助会員会費前受金		会費等の前受け分	7,850,000
	入会金前受金		会費等の前受け分	5,000
	広告掲載費		広告費前受け分	342,500
	論文掲載料		論文掲載料の前受け分	117,000
	次世代		WEB使用料	10,000
	ABTEC2024		パネル展示参加費	60,000
	ATF2024		パネル展示参加費	30,000
	KENMA, SF		年会費	160,000
流動負債合計				11,735,806
(固定負債)	退職給与引当金	従業員に対するもの	従業員の退職金支払いに備えたもの	1,308,125
固定負債合計				1,308,125
負債合計				13,043,931
正味財産				51,456,804

(参考資料) 比較収支計算書(総括)

自 令和 5 年 1 月 1 日 至 令和 5 年 12 月 31 日

単位:円

科 目	予算額A	当年金額 B 令和5年12月31日	前年金額 C 令和4年12月31日	現在予算進捗状況 B÷A	対前年増減 B-C	対前年比 B÷C
事業活動収支の部						
事業活動収入	45,989,509	48,840,578	48,662,516	106.20%	178,062	100.37%
基本財産運用収入	420	420	420	100.00%	0	100.00%
基本財産利息収入	420	420	420	100.00%	0	100.00%
入会金収入	70,000	96,500	90,500	137.86%	6,000	106.63%
入会金収入	70,000	96,500	90,500	137.86%	6,000	106.63%
会費収入	23,130,000	25,759,133	24,924,798	111.37%	834,335	103.35%
正会員会費収入	6,440,000	6,140,988	6,321,656	95.36%	△ 180,668	97.14%
学生会員会費収入	480,000	335,648	400,812	69.93%	△ 65,164	83.74%
賛助会員会費収入	12,150,000	12,849,997	12,149,330	105.76%	700,667	105.77%
専門委員会会費収入	4,060,000	6,432,500	6,053,000	158.44%	379,500	106.27%
分科会会費収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
寄附金収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
寄附金収入	0	0	0	0.00%	0	0.00%
事業収入	22,788,666	22,967,582	23,594,811	100.79%	△ 627,229	97.34%
学術講演会収入	7,880,000	8,819,001	12,488,000	111.92%	△ 3,668,999	70.62%
研究・見学・講習会収入	2,000,000	2,005,000	1,987,000	100.25%	18,000	100.91%
オープンセミナー収入	99,000	0	0	0.00%	0	0.00%
不定期刊行物収入	25,000	0	0	100.00%	0	100.00%
出版収入	5,255,000	5,410,450	5,014,811	102.96%	395,639	107.89%
関西地区部会収入	249,300	582,000	300,000	233.45%	282,000	0.00%
北陸信越地区部会収入	694,366	398,000	9,000	0.00%	389,000	4422.22%
専門委員会収入	4,595,000	2,750,131	3,172,000	59.85%	△ 421,869	86.70%
国際会議収入	0	0	0		0	
賛助会員会費収入	320,000	605,000	0	189.06%	605,000	
学会活性化フォーラム収入	0	0	0			
先進テクノフェア収入	1,596,000	2,398,000	624,000	150.25%	1,774,000	384.29%
次世代ものづくり技研収入	75,000	0	0	0.00%	0	
雑収入	423	16,943	51,987	4005.44%	△ 35,044	32.59%
受取利息収入	423	442	387	104.49%	55	114.21%
雑収入	0	16,501	51,600	0.00%	△ 35,099	0.00%
事業活動支出	47,357,917	47,141,601	45,326,057	99.54%	1,815,544	104.01%
事業費支出	40,179,579	40,634,406	39,638,689	101.13%	995,717	102.51%
学術講演会支出	5,718,784	6,114,494	10,080,905	106.92%	△ 3,966,411	60.65%
研究会・見学会支出	901,000	549,679	1,112,548	61.01%	△ 562,869	49.41%
贈賞支出	243,800	465,403	741,459	190.90%	△ 276,056	62.77%
不定期刊行物支出	332,550	0	0		0	
オープンセミナー支出	190,000	0	0	0.00%	0	0.00%
出版支出	11,742,000	12,006,399	11,344,554	102.25%	661,845	105.83%
専門委員会支出	9,492,437	9,642,665	8,004,354	101.58%	1,638,311	120.47%
関西地区部会支出	858,000	1,367,121	938,969	159.34%	428,152	145.60%
北陸信越地区活動支出	1,698,260	768,024	109,979	0.00%	658,045	698.34%
分科会支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
国際会議支出	606,880	575,949	310,000	94.90%	265,949	
賛助会員会費支出	628,044	597,468	179,766	95.13%	417,702	0.00%
学会活性化フォーラム支出	0	0	0		0	0.00%
学会活性化委員会支出	0	0	0			
IT・広報委員会支出	804,012	740,401	775,280			
先進テクノフェア支出	1,183,800	1,719,515	219,080	145.25%	1,500,435	784.88%
次世代ものづくり技研支出	175,000	0	0	0.00%	0	
給料手当支出	3,292,212	3,417,414	3,429,426	103.80%	△ 12,012	99.65%
光熱水料費支出	80,000	83,698	83,273	104.62%	425	100.51%
賃借料支出	1,832,800	2,124,876	1,963,596	115.94%	161,280	108.21%
租税公課支出	400,000	461,300	345,500	115.33%	115,800	133.52%
管理費支出	7,178,338	6,507,195	5,687,368	90.65%	819,827	114.41%
給料手当支出	983,388	1,020,786	1,024,374	103.80%	△ 3,588	99.65%
会議費支出	510,000	502,933	271,445	98.61%	231,488	185.28%
旅費交通費支出	1,403,200	1,027,786	831,986	73.25%	195,800	123.53%
通信運搬費支出	1,244,860	800,908	503,475	64.34%	297,433	159.08%
消耗什器備品費支出	50,000	0	156,181	0.00%	△ 156,181	0.00%
消耗品費支出	350,000	447,726	305,365	127.92%	142,361	146.62%
修繕費支出	30,000	0	31,053	0.00%	△ 31,053	0.00%
光熱水料費支出	40,000	41,849	41,637	104.62%	212	100.51%
賃借料支出	916,400	1,062,438	981,798	115.94%	80,640	108.21%
手数料支出	240,000	212,011	216,553	88.34%	△ 4,542	97.90%
諸謝金支出	1,124,000	1,140,150	1,100,000	101.44%	40,150	103.65%
IT・広報委員会支出	176,490	162,527	170,184	92.09%	△ 7,657	95.50%
法定福利費	0	52,000				
雑費支出	110,000	36,081	53,317	32.80%	△ 17,236	67.67%
支部活動運営費	0	0	0	0.00%	0	0.00%
他会計への繰入金支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
事業活動収支差額	△ 1,368,408	1,698,977	3,336,459	-124.16%	△ 1,637,482	50.92%
投資活動収支の部						
投資活動収入	100,000	0	100,000	0.00%	△ 100,000	0.00%
特定資産収入	100,000	0	100,000	0.00%	△ 100,000	0.00%
教育講座基金取崩収入	0	0	100,000		△ 100,000	
投資活動支出	227,500	627,500	1,627,500	275.82%	△ 1,000,000	38.56%
特定資産支出	227,500	627,500	1,627,500	275.82%	△ 1,000,000	38.56%
退職給与引当預金支出	227,500	227,500	227,500	0.00%	0	0.00%
創立記念事業準備資金支出	0	200,000	400,000		△ 200,000	0.00%
関西支部設立記念事業資金支出	0	0	100,000	0.00%	△ 100,000	0.00%
ホームページ更新準備資金支出	0	200,000	400,000		△ 200,000	0.00%
教育講座基金支出	0	0	500,000			
有形固定資産支出						
什器備品支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
その他の固定資産支出	0	0	0	0.00%	0	0.00%
投資活動収支差額	△ 127,500	△ 627,500	△ 1,527,500	492.16%	900,000	0.00%
当期収支差額	△ 1,495,908	1,071,477	1,808,959	-71.63%	△ 737,482	59.23%
前期繰越収支差額	22,145,842	22,145,842	20,336,883	100.00%	1,808,959	108.89%
次期繰越収支差額	20,649,934	23,217,319	22,145,842	112.43%	23,217,319	104.84%

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

当法人が将来にわたって組織を継続する前提に重要な疑義を生じさせないような事象または状況は存在しない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権 なし。

その他の有価証券 なし。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産 なし。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法を採用している。

無形固定資産 定額法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

退職給与引当金 職員就業規程に基づく期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理 税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更 なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末	当期増加額	当期減少額	期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	21,000,000	0	0	21,000,000
小計	21,000,000	0	0	21,000,000
特定資産				
退職給与引当預金	1,080,625	227,500	0	1,308,125
創立記念事業準備資金	1,800,000	200,000	0	2,000,000
関西地区部会設立記念事業資金	1,000,000	0	0	1,000,000
国際会議開催準備資金	2,000,000	0	0	2,000,000
ホームページ更新準備資金	1,000,000	200,000	0	1,200,000
教育講座基金	400,000	0	0	400,000
鈴木数夫若手育成基金	500,000	0	0	500,000
小計	7,780,625	627,500	0	8,408,125
合計	28,780,625	627,500	0	29,408,125

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	21,000,000	(21,000,000)	-	-
小計	21,000,000	(21,000,000)	-	-
特定資産				
退職給与引当預金	1,308,125	-	-	(1,308,125)
創立記念事業準備資金	2,000,000	-	(2,000,000)	-
関西地区部会設立記念事業資金	1,000,000	-	(1,000,000)	-
国際会議開催準備資金	2,000,000	-	(2,000,000)	-
ホームページ更新準備資金	1,200,000	-	(1,200,000)	-
教育講座基金	400,000	-	(400,000)	-
鈴木数夫若手育成基金	500,000	-	(500,000)	-
小計	8,408,125	-	(7,100,000)	(1,308,125)
合計	29,408,125	(21,000,000)	(7,100,000)	(1,308,125)

6. 担保に供している資産 なし。

7. 固定資産の取得金額、減価償却累計額及び期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得原価	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,048,517	1,048,516	1
合計	1,048,517	1,048,516	1

8. 保証債務 なし。

9. その他

資産除去債務に関する注記

当法人は事務所に係る不動産賃貸借契約に基づき、退去時における原状回復義務を有している。しかし、当該債務に関する賃借資産の使用期間が明確ではなく、かつ、将来移転等の予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができない。

そのため当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲には、以下の科目を含めている。

現金、当座預金、普通預金、通知預金、定期預金、受取手形、未収会費、未収金、前払金、有価証券、
立替金、仮払金、仮払消費税、支払手形、未払金、預り金、前受金、仮受金、仮受消費税

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越金に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	51,601	373,423
普通預金	29,138,298	30,918,477
定期預金	3,100,000	3,100,000
前払金	55,770	561,225
合 計	32,345,669	34,953,125
未払金	12,380	13,730
預り金	105,947	115,576
前受金	10,081,500	11,606,500
合 計	10,199,827	11,735,806
次期繰越収支差額	22,145,842	23,217,319

監 査 報 告 書

2024年2月2日

公益社団法人砥粒加工学会
会 長 清 水 大 介 殿

公益社団法人砥粒加工学会

監事 池 野 順 一

署名・印 池野 順一 

監事 太 田 稔

署名・印 太田 稔 

私たち監事は、2023年度（2023年1月1日から2023年12月31日まで）における事業報告等、財務諸表等及び理事の職務執行状況の監査を行いましたので、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）について検討いたしました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告等（事業報告及びその附属明細書）は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2024年度 公益社団法人砥粒加工学会新任役員候補者

敬称略

役 職	氏 名	所 属
理 事	えのもと としゆき 榎本 俊之	大阪大学

公益社団法人 砥粒加工学会 2024 年度事業計画

2024 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日

1. 通常総会・学会活動報告・贈賞式の開催

- (1) 2024 年度通常総会・贈賞式 (ATF2024) : 2024 年 3 月 8 日 (金), 神奈川大学 みなとみらいキャンパス
- (2) 2024 年度学会活動報告・贈賞式 (ABTEC2024) : 2024 年 8 月 27 日 (火), アオーレ長岡

2. 学術講演会の開催

- (1) 2024 年度砥粒加工学会学術講演会 (ABTEC2024) : 2024 年 8 月 26 日 (月)～8 月 28 日 (水), アオーレ長岡

3. 先進テクノフェアの開催

- (1) 先進テクノフェア 2024 (ATF2024) : 3 月 7 日 (木)～3 月 8 日 (金), 神奈川大学 みなとみらいキャンパス

4. 研究・見学会・セミナー等の開催

- (1) 研究・見学会／講習会
 - 研究・見学会／講習会 : 2024 年 8 月頃
 - 砥粒の日 オープンセミナー : 2024 年 11 月頃
 - 第 2 回アフタヌーンセミナー : 2024 年 12 月頃
- (2) グラインディング・アカデミー
 - 第 55 回グラインディング・アカデミー : 「放電加工の基礎」 2024 年 6 月頃
 - 第 56 回グラインディング・アカデミー : 「切削加工の基礎」 2024 年 10 月頃
- (3) 国際会議
 - ・ The 26th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2024) : 2024 年 11 月 17 日 (日)～20 日 (水), LifeClass Hotels & SPA, Portoroz, スロベニア

5. 会誌学術図書の刊行

- (1) 砥粒加工学会誌
 - 合計 12 冊 (第 68 巻 1 号～12 号) の発行
 - 内 容 : 論文, 速報, 特集, 論文賞こぼれ話, 熊谷賞こぼれ話, 技術賞紹介, 奨励賞こぼれ話, 国際会議レビュー, 海外留学レポート, 研究室紹介, 砥粒加工基礎講座, 若手技術者へ贈る言葉, 賛助会員紹介, 山椒魚レポート, 会告, 会報など
- (2) ABTEC2024 学術講演会講演論文集の発行
- (3) 電子投稿・審査システムの運用

6. 広報関連活動

- (1) 学会 WEB サイトの管理および更新
- (2) 会員専用ページの設置準備
- (3) ICT を活用した会員サービスの拡充

7. 研究および調査の実施

- (1) 学会活動活性化のための活性化フォーラムの実施
- (2) 専門委員会における研究会, 講演会, オープンシンポジウム等の実施
 - 1. 専門委員会委員長会議 : ABTEC 期間
 - 2. 各専門委員会の計画

- ・研削・研磨盤の高機能化専門委員会（研究会 4 回予定）
 - ・次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会（研究会 6 回予定）
 - ・CBN&ダイヤモンド先進加工研究専門委員会（研究会 3 回予定）
 - ・未来志向形精密加工工具の開発に関する専門委員会（研究会 4 回予定）
 - ・研磨の基礎科学とイノベーション化専門委員会（研究会 3 回予定）
 - ・セレンディピティ創造科学ネットワーク専門委員会（学会全体アンケート調査会 1 回、インタビュー調査会 1 回、セミナー 1 回、シンポジウム 1 回予定）
- (3) 若手会員の活動活性化のための次世代ものづくり技術研究会の実施
- (4) フェロークラブによる基礎技術教育講座の実施
- (5) 若手会員の育成や成長を図るためのシニア会の実施

8. 賛助会員の活動

- (1) 2024 年度第 1 回技術交流会の実施：2024 年 3 月 8 日：神奈川大学（ATF2024 にて開催）
- (2) 2024 年度シーズ・ニーズマッチング交流会の実施：時期は調整中
- (3) 2024 年度第 2 回技術交流会（情報交換会）の実施：時期は調整中

9. 研究の奨励および業績の表彰

砥粒加工技術とその関連分野における優れた研究および技術に対し、以下の表彰を行う。

- (1) 2023 年度砥粒加工学会賞論文賞：2024 年度通常総会にて贈賞
- (2) 2023 年度砥粒加工学会賞熊谷賞：2024 年度通常総会にて贈賞
- (3) 2024 年度砥粒加工学会奨励賞：2024 年度学会活動報告・贈賞式にて贈賞
- (4) 2024 年度砥粒加工学会技術賞：2024 年度学会活動報告・贈賞式にて贈賞
- (5) 2024 年度砥粒加工学会優秀講演賞

10. 国際的な研究協力の推進

The 26th International Symposium on Advances in Abrasive Technology（ISAAT2024）を共催する他、以下の事業を行う。

- (1) 2025 年度以降に予定されている国際会議にむけた準備
- (2) 台湾磨粒加工学会（TSAT）との学術交流
- (3) 国際砥粒加工委員会（ICAT）への協力
- (4) 砥粒加工分野に関わる海外の学術団体、組織との交流

11. 関西地区部会の活動

- (1) 2024 年度地区部会大会の開催：2024 年 1～2 月（メール開催）
- (2) 2024 年度地区部会主催の研究・見学会：3 回（現地／オンライン開催）
- (3) 2024 年度地区部会幹事会の開催：3 回（現地／オンライン開催）

12. 北陸信越地区部会の活動

- (1) 2024 年度地区部会大会・第 1 回研究・見学会の開催：2024 年 3 月 28 日（木）、石川県能美市
- (2) 地区部会周年行事の開催：2024 年 8 月（ABTEC2024 と同時開催）、アオーレ長岡
- (3) ABTEC2024 の運営協力：2024 年 8 月、2024 年 8 月 26 日（月）～8 月 28 日（水）、アオーレ長岡
- (4) 2024 年度第 2 回研究・見学会：2024 年 11 月頃、新潟県
- (5) 2024 年度地区部会幹事会の開催：3 回（現地／オンライン）
- (6) 2024 年度地区部会運営委員会の開催：3 回（現地）

令和6年度(2024年)収支予算計画書(正味財産増減計画書ベース)
令和6年1月1日から令和6年12月31日まで

(単位:円)

科 目	2024年度予算額	2023年度予算額 (参考)
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
基本財産運用益	420	420
基本財産受取利息	420	420
特定資産運用益	0	0
中科目別記載	0	0
受取入会金	70,000	70,000
受取入会金	70,000	70,000
受取会費	27,340,000	23,130,000
正会員受取会費	6,360,000	6,440,000
学生会員受取会費	480,000	480,000
賛助会員受取会費	13,750,000	12,150,000
分化会員受取会費	0	0
専門委員会会員受取会費	6,750,000	4,060,000
寄付金収入	0	0
寄付金収入	0	0
事業収益	25,083,900	22,788,666
学術講演会収益	8,540,000	788,666
研究・見学・講演・講習会収益	1,725,000	2,000,000
オープンセミナー収益	0	99,000
不定期刊行物収益	25,000	25,000
出版収益	5,255,000	5,255,000
関西地区部会収益	300,000	249,300
北陸信越地区部会収益	694,500	694,366
分科会収益	0	0
専門委員会収益	3,249,400	4,595,000
国際会議収益	0	0
賛助会員会収益	630,000	320,000
学会活性化フォーラム収益	0	0
先進テクノフェア収益	4,590,000	1,596,000
次世代ものづくり技術研究会収入	75,000	75,000
雑収益	433	423
受取利息	375	375
雑収入	58	48
経常収益計	52,494,753	45,989,509
(2) 経常費用		
事業費	46,045,323	40,571,819
学術講演会支出	6,603,296	5,718,784
研究会・見学会支出	825,000	901,000
贈 賞 支 出	198,800	243,800
オープンセミナー支出	40,000	190,000
不定期刊行物支出	183,100	332,550
出版支出	11,851,200	11,742,000
関西地区部会支出	938,000	858,000
北陸信越地区部会支出	2,350,100	1,698,260
分科会支出	0	0
専門委員会支出	9,961,774	9,492,437
国際会議支出	422,880	606,880
賛助会員会支出	1,340,466	628,044
先進テクノフェア支出	4,188,395	1,183,800
次世代ものづくり技術研究会支出	175,000	175,000
フェロー講座	100,000	0
シニア会	100,000	0
学会活性化委員会支出	0	0
ICT・広報委員会支出	724,144	804,012
給料手当支出	3,479,938	3,292,212
退職給付費用支出	180,430	175,175
水道光熱費支出	90,000	80,000
賃借料支出	1,832,800	1,832,800
租税公課	460,000	400,000
減価償却費	0	217,065
管理費	7,110,003	7,230,663
給料手当支出	1,039,462	983,388
退職給付費用支出	53,895	52,325
会議費支出	451,200	510,000
旅費交通費支出	1,033,720	1,403,200
通信運搬費支出	1,325,368	1,244,860
消耗什器備品費支出	50,000	50,000
消耗品費支出	350,000	350,000
修繕費支出	30,000	30,000
水道光熱費支出	45,000	40,000
賃借料支出	916,400	916,000
支払手数料支出	240,000	240,000
諸謝金支出	1,150,000	1,124,000
広報委員会支出	158,958	176,490
法定福利費	156,000	0
雑費支出	110,000	110,000
経常費用計	53,155,326	47,802,482
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 660,573	△1,812,973
基本財産評価損益等	0	0
特定資産評価損益等	200,000	0
評価損益等計	200,000	0
当期経常増減額	△ 460,573	△1,812,973
当期一般正味財産増減額	△ 460,573	△1,812,973
一般正味財産期首残高	29,966,184	24,504,000
一般正味財産期末残高	29,505,611	22,591,027
II 指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額	0	0
指定正味財産期首残高	21,000,000	21,000,000
指定正味財産期末残高	21,000,000	21,000,000
III 正味財産期末残高	50,505,611	43,591,027

(注) 資金調達および設備計画はありません。

会員の異動状況書

(2022 年 12 月 31 日～2023 年 12 月 31 日)

会員種別	会員数		増減数	摘要
	2022 年 12 月 31 日 時 点	2023 年 12 月 31 日 現 在		
名誉会員	1 8	2 0	+ 2	
正会員	7 8 9	7 8 4	- 5	
学生会員	1 2 0	1 0 9	- 1 1	
賛助会員	1 6 0 (2 5 1 口)	1 6 6 (2 7 4 口)	+ 6 (+ 2 3 口)	
計	1 0 8 7	1 0 7 9	- 8	

2 0 2 3 年度 砥粒加工学会賞論文賞

贈賞式: 2024年3月8日(金)

神奈川大学

受賞者	所属	論文題目	会誌掲載巻号
池田 真遥	関西大学	メカノケミカル砥石表面の BaSO ₄ 砥粒が単結晶シリコン の超仕上げ性能に及ぼす影 響	第66巻12号 (2022年)
古城 直道	関西大学		
山口 智実	関西大学		
廣岡 大祐	関西大学		
角田 勝俊	株式会社ミズホ		
棚田 憲一	株式会社ミズホ		
徳永 大二郎	千葉大学	超短パルスレーザ誘起内部変 質によるダイヤモンドスライス 加工	第67巻6号 (2023年)
佐藤 正隆	千葉大学		
伊東 翔	千葉大学		
比田井 洋史	千葉大学		
尾松 孝茂	千葉大学		
松坂 壮太	千葉大学		

2 0 2 3 年度 砥粒加工学会賞熊谷賞

贈賞式: 2024年3月8日(金)

神奈川大学

受賞者	所属	論文題目	会誌掲載巻号
山本 隆将	株式会社山本金属製作所	5 軸マシニングセンタからの 加工情報と協働ロボットによ る仕上げ作業の統合	第67巻3号 (2023年)
松田 亮	株式会社山本金属製作所		
新堂 正俊	株式会社山本金属製作所		
廣垣 俊樹	同志社大学		
青山 栄一	同志社大学		